

WAM モデル事業

「小規模多機能の包括的支援機能強化事業」

主催 NPO 法人コレクティブおよび連携法人



介護サービスと地域づくりをつなぐ中国・四国ブロック

研修・意見交換会 in 香川

介護人材不足は深刻な中、住み慣れた地域での暮らしは困難になろうとしています。

そこで、地域密着型サービス事業所に、地域包括支援センターのランチ(相談・支援)機能と地域コーディネート機能を持たせ、地域づくりを行っている加賀市の取り組みをひとつのモデルとして制度化を目指しています。加賀市から学び、制度化に向けた意見交換会を開催します。

開催日 12月17日(土) 午後1時30分～4時30分

会場 香川県善通寺市 偕行社(善通寺市役所横)

参加費 無料 定員 50名(先着順)

(会場 偕行社 のTel 0877-63-6362 住所 善通寺市文教町2-1-1)

JR 善通寺駅より徒歩5分、車で善通寺インターから5分

プログラム

1. ご挨拶

香川県 健康福祉部 長寿社会対策課 課長 田中昌和 様

2. 本事業の目的と制度提案について

3. 石川県加賀市での取り組み

加賀市における地域デザイン～地域密着型サービスとの地域づくり～

加賀市介護福祉課 課長 篠田 和良 様

社会福祉法人共友会 理事長 岩尾 貢 様

4. 鳥取県での「介護サービスと地域づくりをつなぐ」取り組み

鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局長寿社会課 課長 小椋 誠 様

5. 実践報告と行政を交えた意見交換

8月28日開催された加賀市でのフォーラムの映像を交えて

参加の行政の皆様と事業者の皆様の意見交換を行います

【実践報告と問題提起】

クレヨンルーム(香川県善通寺市)

きのこグループ(岡山県笠岡市)

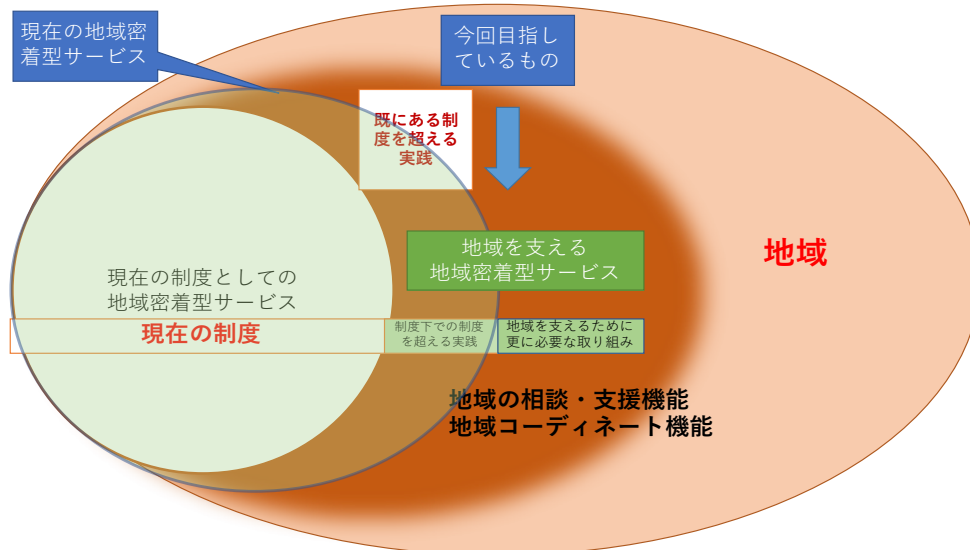
縁が和(広島県広島市)

包括支援型・包括報酬型の地域ケア拠点を圏域単位に計画的に整備し、その拠点に、地域包括支援センターより地域に密着した地域の相談・支援機能と地域コーディネート機能を持たせ、地域の一般高齢者～要介護5までの人々の支援に当たる。

この拠点を「地域ケアステーション(丸ごとセンター)」(仮称)と称す。

そのことで、個人支援+地域支援=地域全体の人的・物的資源を活用する「地域マネジメント」を推進する。(制度提案より)

WAMモデル事業と資料は、<https://www.kinasse.jp/>を参照してください



⇐ 評価を 制度化し実践できるように⇒

参加申し込みについて

下記の内容を記してメールでの申し込みください。

メール送信先: info@kinasse.jp

または FAX 096-285-6342 まで

本事業の問い合わせ先 080-2794-7386 (担当 山下)

所属/事業所名	
ご氏名	
役職等	
メールアドレス/FAX	